



みらい通信

第17号

発行元 NPO法人紫波みらい研究所
 連絡先 〒028-3318
 岩手県紫波郡紫波町紫波中央駅前1-2-2
 電話 019-671-2244
 FAX 019-671-2243
 Email miraiken@shiwa-mirai.com
 発行日 平成29年10月31日(火)

■環境探検隊 in 沢内川(水分)

10月8日(日)、水分の沢内川で第27回環境探検隊が行われました。この沢内川は平成25年8月9日の大雨洪水災害で倒木や土砂崩れで大きな被害を受けた場所です。

昨年夏に復旧工事が終わり、環境探検隊を実施しましたが、工事直後ということもあり、植物等が少ないような感じがしました。

1年経過して川周辺はどのように変わってきたか観察しながら、里山の探検をしました。



沢内川には滝もあります



さあ 出発だ



災害の爪痕を確認します



小さな発見!



当初7月に開催予定でしたが大雨のため中止、あきらめきれず秋の開催となりました。

きれいな河原と滝を見て、また夏に来て川遊びや滝登りをしたいね、と再会を約束しました。



ねえ カナヘビみせて!



おやつは小枝のまきまきパン

森のようちえんや環境探検隊にスタッフとして参加しませんか?
 資格等は必要ありません。子どもたちを見守りながら、一緒に自然の中で
 いろんな発見をしましょう!

== 事業報告 ==

森林整備・林業体験の事業が目白押し!!

■國學院大學里山づくりプロジェクト

今年で14年目となる國學院大學を中心とした森木会による間伐が8月25日～28日の3泊4日の日程で、上平沢牡丹野地区の森林で行われました。

NPO法人いわて森林再生研究会の方々を講師に、森林の状況を知るための「林分調査」や山仕事の道具の使い方を学んでからチェーンソーを使って伐倒作業を行いました。



國學院大學森木会がお世話になったのは、昨年に引き続き上平沢牡丹野公民館のみなさん、そしてJA志和生活会館を宿舎としてお借りしました。

牡丹野地区のお母さんたちには朝昼晩と小昼の食事を作っていただき、また交流会では青年部を中心としたみなさんにバーベキューや、もちつきの体験させていただきました。

2年間、大変お世話になりました。



■中央大学丸山ゼミ ツーリズム体験&ビジネスプラン発表会

今年で4年目となる中央大学丸山ゼミの夏合宿が紫波町で8月30日～9月1日、2,3年生25名が参加して行われました。

ツーリズム体験では、例年の農作業体験に加え、今年は林業体験も行われました。

今年は企画の考え方について紫波町企画課の高橋哲也さんに講義をしていただき、最終日には岩手での体験をもとに、4チームに分かれてビジネスプランの発表会が行われました。

その後、体験受け入れの方々等との交流会を行い、学生の皆さんは紫波町入りする前の遠野での合宿を含めた約1週間の日程を終え帰路につきました。



企画課高橋さんの講義



ワークショップ



ビジネスプラン発表会

■紫波第一中学校林業体験

9月20,21日の2日間、紫波第一中学校の2年生231名の「勤労体験学習（農業体験実習）」が、紫波町内の農園など7か所で行いました。

今年初めての取り組みで「森林整備」を、紫波企業の森づくり活動でお世話になっている TOTO 東北販売(株)の「TOTO どんぐりの森」で行われました。

見学に行った20日は約90名の中学生が2班に分かれ作業を行っていました。

TOTO 東北販売では森を皆伐した後に、どんぐりの木を植樹してきました。そのどんぐりの木が丈夫に育ってくれるよう、年2回春と秋に東北各地から紫波町に集まって下草刈り等の整備をしてきました。その作業を生徒にやっていただきました。

初めて鎌やのこぎりを使う生徒もいて、初めは慣れない手つきで作業もはかどりませんでした。徐々に要領も得て、一面に腰くらいまで茂っていた草や灌木を刈った後はすっきり風通しの良い森になりました。



■平成の森「親子ふれあい研修」

9月24日（日）、今回で15回目となる「親子ふれあい研修」が山王海ダムと平成の森で行われました。

午前中はダム見学。普段は入ることのできない管理棟などの見学をしながら、ダムの役割を学習しました。午後は町有林「平成の森」で植樹、以前植樹した木の育林作業を行いました。

今年は「ヤマボウシ」の苗木を植えました。初夏に白い花が咲き、秋には美味しい赤い実がなる木です。

育林作業は植樹して数年経った木が丈夫に育つように間引いたり、枝を落とす作業です。

活きた木を切るのは子供はもちろん、大人もはじめての人がほとんどで、最初は恐々、慣れてくるとどんどん作業が進められ林は風通しが良くなりました。

最後に、以前植え大きく育った栗の木から少しだけ栗の実をいただいて帰りました。



ヤマボウシの植樹



大きく育つように枝を落とします



くり 見つけた!



== イベントのご案内 ==

林業のいまを伝えるマンガ『お山ん画』の作者が語る
森のしごとの世界――

11月15日(水) 19:30 ~ 20:45

場所 紫波町図書館 一般フロア

(19:00閉館後、19:25頃から開場します)

「魅力山 Mori!
『お山ん画』で伝える森のしごと」

話し手 平田 美紗子氏 板垣 靖氏

菅原 和博氏

聞き手 高橋 忠幸氏

夜のとしよかん、
林業編。

オガールの図書館で
林業についての
お話を聞いてみませんか？



定員 先着 50名 申込不要 問合せ 紫波町図書館 019-671-3746

話し手

平田 美紗子 ひらた みさこ

北海道札幌市出身、神奈川県在住。林野庁広報室係長を経て、平成 29 年から林野図書資料館係長。子育て奮闘中（小学 1 年、保育園中）。
森林・林業イラスト制作がライフワーク。



板垣 靖 いたがき やすし

昭和 33 年生まれ、宮城県加美町出身、千葉県在住。林野庁広報室補佐を経て平成 28 年から林野図書資料館長。
森林の恵みと森林文化が大好き。趣味は野菜作り。



菅原 和博 すがわら かずひろ

昭和 25 年生まれ、紫波町山屋出身、在住。平成 8 年から岩手県指導林家。平成 23 年、紫波町農林公社の森林循環アドバイザーになる。
平成 25 年、盛岡広域森林組合理事。



聞き手

高橋 忠幸 たかはし ただゆき

昭和 40 年生まれ、青森県鶴ヶ沢町出身、紫波町北日誌在住。平成 2 年岩手県庁に入庁。平成 29 年 4 月から岩手県林業技術センター普及班の首席林業普及指導員。



紫波町図書館
SHIWA PUBLIC LIBRARY

平田さんは
山のこと、知っている人はクスリと笑え
知らない人はほほうと楽しめる
林業漫画「お山ん画」の作者です。
林野庁発行の情報誌「林野」にて連載中
<http://www.rinya.maff.go.jp/index.html>

みらい研究会の菅原和博さんも
参加します!!

紫波みらい研究所 ホームページ

<http://www.shiwa-mirai.com/>

みらい通信 - みらい研ブログ

<http://shiwamirai.blog75.fc2.com/>

<業務時間>

火曜日～金曜日 8:30～17:30

土曜日 9:00～15:00

(月曜・日曜日・祝日はお休みです)



編 ◇ 集 ◇ 後 ◇ 記

夏から秋にかけての事業は野外活動が多いのですが、今年は台風や大雨の影響で中止、延期になることがありました。稲刈りも例年より遅れ、収穫にも影響が出ているようですね。

紫波中央駅周辺（オガールエリア）では週末にはイベントが多く開催されています。そんな情報や紫波町のいいところを知ってもらおうと、紫波みらい研究所では紫波中央駅待合施設のフリーwi-fiを使って情報発信をしています。ぜひ、アクセスしてご覧ください。

<https://www.freemobile-navi.jp/s/shiwa-mirai/>

SHIWA TOWN



ホーム スポットを照らす クーポン ニュース ヒックアップ ギャラリー



ようこそ 紫波町へ！
紫波町ってどんなところか みてみよう！
※いろんな/ユーザーにタッチしてみてください